



# さくらじま

【学校教育目標】  
自ら学び、高めあい  
よりよく生きようとする  
子どもの育成

令和4年12月16日 NO21



## 6年生 人権フォーラムに参加しました

11月はいじめをなくす運動としてピンクシャツ運動を実施した月間でした。各学年でそれぞれ仲間について、またいじめについて考える時間をとりました。みんなが安心して過ごせる仲間づくりを目指して各学年各クラスで取り組んでいます。

12月8日（木）には6年生が白子中校区の学校（旭が丘小・稲生小・白子小・桜島小）と人権フォーラムに参加しました。

各学校からクラスの代表がみんなの意見をもって参加します。この日までに6年生は、各クラスで具体的な事例を想定して、「そんな時自分はどう行動すべきか」を考え意見を出し合っています。

当日は4つのグループに分かれ、白子中学校1年生が中心となって各学校から出された意見をまとめていきました。安心してできる人間関係を構築するには、どんな考えが必要なのかを出し合ったり、つらい思いをした体験談を出し合い共感したりしていきました。

どの立場も自分事としてとらえることが重要です。この人権フォーラムを通して人として大切な学びを重ねてくれたものと思います。



# お知らせ 3学期 授業参観について



3学期に授業参観を予定していましたが、残念ながらコロナ感染症拡大が収まらない現状が続いています。また、冬休み明けの拡大状況がわからないことも鑑み、残念ですが中止とさせていただきます。  
ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

## 児童集会で全校に発信 いじめのない仲間へ

12月14日（水）5限目に児童会が集会を開きました。内容は「仲間外し」や「友だちによって態度を変えてしまう」場面を劇で表現し、「こんな時どうしたらいいか考えよう」ということで、全校に提案しました。場面設定から、配役まで児童会の役員5人で考え、当日までに何度も集まり練習していました。いじめについて全校で考えていきたいというのは児童会役員の強い思いです。劇での提案を受けて、各学年各クラスで話し合い、出てきた考えを発表し合って全校で聞き合い交流しました。「思ったことを相手がどう思うか考えずに言うことは、その人を傷つけてしまう」「人には得意なこと、苦手なことがある。みんなが楽しめる方法を考えたらいい」「遊びだから苦手な人も楽しむことができないといけない」などの意見が出されました。全学年からたくさんの意見を聞き合うことができました。

いまだ体育館に集まった形で集会を行うことはできていませんが、各教室で画面を通して交流もできるようになりました。

集会の最後は冬休みの過ごし方について代表委員のみなさんから注意することについて伝えてもらいました。

